事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の	有無無無▼		電話 042 (769) 8346
担当部課名	保健所 ▼	保健予防	課 ▼	感染症	正予防 班 ▼
事務事業名	感染症診査協議会経費	事業コード	12220		

1 総合計画における位置づけ

政策名	第 2	2 章	生涯にわたる健康づくりを進めます	事業開始年度		
基本施策名第		2 節	市民健康づくりの推進	12 - 年度		
施策名	第 2	2 施策	保健サービスの充実	□ ▼ 叶皮		

2 実施根拠及び関連法令等 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第24条(以下「感染症予防法」という。) 相模原で感染症診査協議会条例

3 事業概要

(1)事業の目的		(2)対象(誰、何)
感染症予防法に基づき、市長の諮問に応じ、一類感染症	まの患者、及び二類感染症の	感染症指定医療機関医
患者に対する入院勧告及び入院期間の延長に関する必要な	よ事項を審議するため、必要	師、患者の医療学識経験
に応じて感染症診査協議会を開催する。		者(医師会推薦医師)、
(一類感染症:エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、ペ	スト、マールブルグ病、ラッサ	学識経験者(人権擁護委
熱)		対象 委員 6人
(二類感染症:コレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフス、	ジフテリア、急性灰白髄炎	数
(3)平成13年度事業の内容	(4)総合計画・実施計画にる	おける概要
感染症審査協議会の開催…2回	結核・感染症予防対策の推進	
二類感染症の腸チフスによる入院患者 2 名について答		
申した。		
(経費内容)		
報酬 133千円		

(5)個別計画の概要 計画名相模原市保健医療計画 計画年次 14 年度~ 22

年度

感染症予防とまん延防止対策

4 評価指煙

指標名	感染症診査協議会会議開催率								
指標式	感染症診査協議会開催回数 / 感染症診査協議会必要開催回数 x 1 0 0								
指標設定 の意図									

5 月標と実績 「金額単位:千円)

							_ し並餓半位・T门丿	
		平成11年度	平成12年度	平	成13年度(記	平価文	寸象年度)	平成14年度
		実績	実績	;	実績		目標	目標
	指標		0	а	100	b	100	100
	指標			С		d		
	指標			е		f		
_	決算 (予算)額		0		133		456	456
事	人員・時間数		0人		0.02人		0.02人	0.02人
業			0		168		168	168
赤費	その他経費							
	合 計	0	0		301		624	624
	特定財源		0		0		0	0

6 個別評価

(1)達成度···目標をどれだけ達成したか							
評 価 A:達成している (100%)							
A 🔻	B:一部達成していた	\$ l \(100 %	> 80%) = ,	、 の平均値 =	100.0%		
V	C : 達成していない	(80%>)				
а	100.0		С	400	e100		
<u>b</u>	100.0 × 100=	= 100.0%	d	−× 100=	x 100=		
~		人内に協議	会を聞かなければならず	多忙な医師の日程	- 調整は困難であり、今年度は2名の二類感染		
理由:			開催する必要があったが、				
_, ,							
(2)必要性	・・・・時代変化に適応	した事業に	内容か				
評価	A:適応している	理由:	当診査協議会は感染症	定予防法の規定に	より必置となっている		
A 🔻	B:一部適応していない						
	C:適応していない						
	Ŀ·効率性・・・費用対効						
評価	A:妥当である	」理由∶	感染症入院患者が発生	上した場合、72時 [間以内に開催する必要がある。		
A ▼	B:一部妥当でない						
	C:妥当でない		() II = + 10 + 11 > II =		- 1 133 1111		
, ,			分担のあり方から見て、		ことか適当か		
		埋田:	感染症予防法に規定さ	られている。			
A -	B:代替の可能性低い						
(1) 古兄诗	C:代替の可能性高い 	 	 こわプロスか				
(3) 中氏派	A:満足できる		患者の適正医療や人材	その伊諾が図され:	プリノ フ		
	B:一部満足できない	连田 .	芯有の過止区域 ピヘヤ	度の休暖が凶り10	C 1 1 2 0		
A ▼	C:満足できない						
(6)有効性	・・・・当該事業は上位	<u> </u>	L 宝現する上で有効か				
	A:有効である			つ成込症のまんき	えん防止を図るうえで有効である。		
	B:一部有効である	<u>т</u> щ.		/ン心未止のより/			
/ V	C:有効でない	1					
	\ <u></u>			成果向上の余地	1		
評価バ	ンノステヤード	成度		77777 S = 10 757 E	説明:		
	A			┌ ある	感染症予防啓発を充実させることによ		
	B	↓ \			り、患者発生を予防できる。		
	有効性		必要性	□ない			
	C	† /					
	*						
				コスト改善余地	TAY =		
	/ c	ļ ,			説明:		
	市民満足度		経済性·効率性	□ ある	委員報酬のみのため、難しい。		
	В	† /					
				☑ な い			
	A 事業(⊤ の代替性					
		710012					
7 総合評(<u></u>	1	A = 0 /2 /2 / 1 = = :	-11 · -			
	AAA ▼		全国の保健所に設置さ	られている。			
±07 /3E	AAA 🔻	他自治					
評価		体の類					
		似事業					
^	L 冷後の進め方	との比較					
7	仮の進め力	₽X					
✓	継続		中セの「佐に町店」の				
		4	患者の人権に配慮して	つ感染症のまんえ	えん防止を図るため実施する。		
	見 直 し						
_	- I	説明					
	廃止	1,007					
П	完 了	1					
L							
8二次評価	fiにおける変更点						